



伊都キャンパスに新たな学生寮「伊都協奏館」「ドミトリーⅢ」が完成 －留学生と日本人学生が共に生活する新しいタイプの学生寮－

概要

伊都キャンパスに、留学生と日本人学生が共に生活する「伊都協奏館」（611名収容）と「ドミトリーⅢ」（136名収容）が完成し、この秋から、多国籍な学生が入居することになりました。

この2つの学生寄宿舎の完成を記念し、平成26年9月8日（月）に完成披露式典と施設内覧会を開催します。

■完成披露式典 及び 施設内覧会

- ・日時：平成26年9月8日（月）14:00～16:00
- ・会場：伊都キャンパス「伊都協奏館」（式典会場）及び「ドミトリーⅢ」
- ・プログラム：主催者挨拶 九州大学総長 有川 節夫
来賓祝辞
テープカット
施設概要説明
「伊都協奏館」及び「ドミトリーⅢ」施設見学（15:30～）
- ・出席予定者：約80名

■施設概要

（伊都協奏館）

鉄筋コンクリート造 地上9階建、延床面積 14,500 m²

収容定員 611名（留学生と日本人学生が混住）

居室のタイプ：単身室551室、夫婦室30室（内15室は2人シェア室として利用可）

（ドミトリーⅢ）

鉄筋コンクリート造 地上5階建、延床面積 2,600 m²

収容定員 136名（留学生と日本人学生が混住）

居室のタイプ：ルームシェア型 4人室×34ユニット

■効果

伊都協奏館、ドミトリーⅢとも留学生と日本人学生が混住するタイプの学生寄宿舎です。

伊都協奏館は、学内のみならず地域との交流も視野に入れた交流サロンや多目的ホールも配置し、様々な交流イベント等に活用していきます。

また、ドミトリーⅢは1ユニットに4つの個室と共同のキッチン・リビングを備えたルームシェア型の学生寮で、留学生と日本人学生が共同生活を行います。本学が実施している博士課程教育リーディングプログラムの実践の場としても活用していきます。

伊都キャンパスでは、既設のドミトリーⅠ（254名収容）、ドミトリーⅡ（300名収容）に加え、この度、新たに伊都協奏館、ドミトリーⅢが完成したことにより、最大で1,301名の多国籍な学生が切磋琢磨する環境が生まれ、グローバル社会を牽引するトップリーダーの育成に繋がることが期待できます。

※詳しい「伊都協奏館」「ドミトリーⅢ」の内容は添付の参考資料をご覧ください

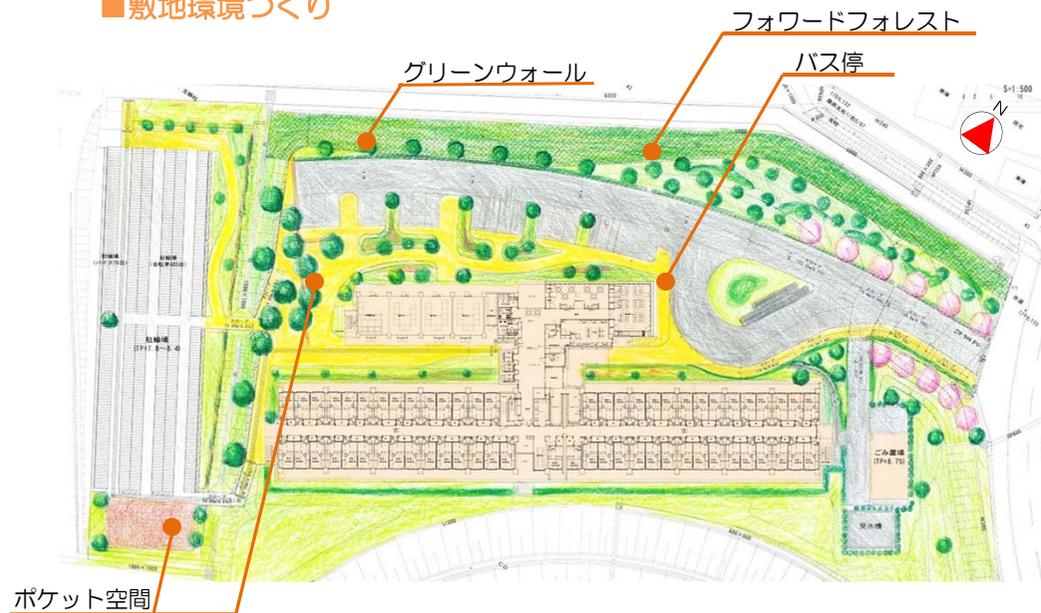
【お問い合わせ】

九州大学 国際部 留学生課 深堀

電話：092-642-4323

Mail：intlrsien@jimu.kyushu-u.ac.jp

敷地環境づくり



- ・「フォワードフォレスト」で周辺環境との関係をつくる緑地
- ・「グリーンウォール」で近隣に対して視線を遮りながらも軽快な雰囲気形成
- ・「ポケット空間」で学内のみならず地域との交流も可能

九州大学伊都キャンパス計画配置図



九州大学伊都協奏館 施設概要



北面外観イメージパース

施設概要

施設名称	伊都協奏館
所在地	福岡県福岡市西区大字桑原522番地（九州大学構内）
構造	鉄筋コンクリート造 地上9階建て
面積	延床面積 14,500 ㎡
収容定員	611名（日本人学生、留学生との混住）
寮室	単身室551室（17㎡） 夫婦・家族室 30室（41㎡） ※1 単身室の内1室は身障者用寮室（29㎡） ※2 夫婦・家族室の内15室はシェアルーム対応可能
寄宿料	単身室 21,000円/月額（共益費4,500円含む） 夫婦室 43,000円/月額（共益費4,500円含む）
工期	H25年6月～H26年8月（工期14カ月）
設計	九州大学施設部、(株)梓設計、(株)総合設備計画
施工	建築 (株)銭高組 電気 (株)九電工 機械 大橋エアシステム(株)

設計コンセプト

■コミュニケーションが生まれる共用空間の創出

- ・1階サービスエリアに学内のみならず地域との交流も視野に入れた交流サロンや壁面収納ができるキッチンを備えた多目的ホールを配置し様々なイベントに対応
- ・各階には居住者の交流を促すロビー、ホール、談話室を配置
- ・留学生との混住による外国語コミュニケーション能力の向上

■快適な共同生活環境づくり

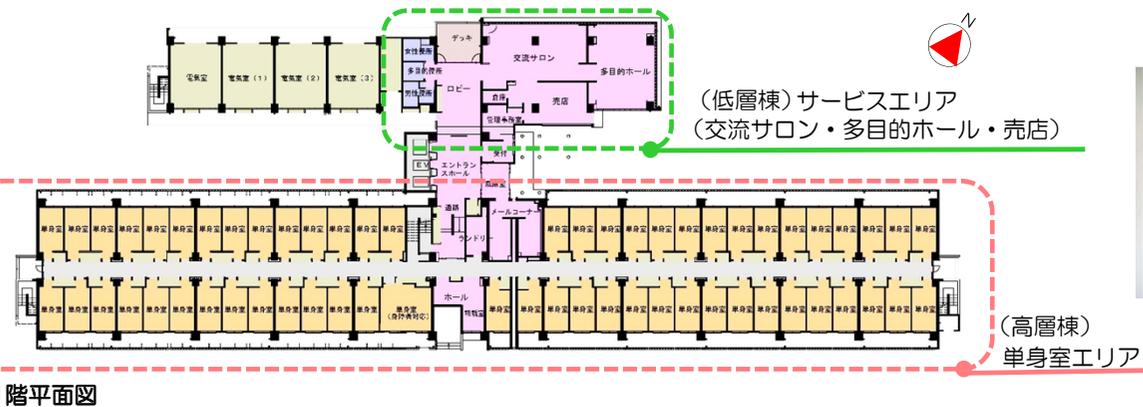
- ・EVホールを中心に低層棟に夫婦・家族エリア（ルームシェアにも対応）、高層棟に单身エリアを配置し生活形態の多様性に考慮したゾーニング
- ・1Fに生活用品や海外の特産品などを販売することも可能な売店スペースを配置
- ・通学や買い物の利便性を配慮し、敷地内に民間のバス停を設置
- ・IC学生証を利用したカードリーダーをエントランス及び各階EVホールに設置し防犯対策を強化

■省エネルギー対策・環境への配慮

- ・断熱材吹付、複層ガラス、屋上緑化、による断熱性の向上
- ・共用部だけでなく居室にもLED照明を採用
- ・居室は、電気温水器やIHクッキングヒーターを用いたオール電化

■良好な自然環境の創出

- ・周辺環境との調和を目指した「フォワードフォレスト」、近隣環境を配慮した【グリーンウォール」、地域との交流も視野に入れた「ポケット空間」など様々な要素を組み込み、良好な緑化環境を形成



■居室プラン

	单身室 (17㎡/戸)	夫婦・家族室 (41㎡/戸)
9階	62室	—
8階	62室	—
7階	62室	—
6階	61室	6室
5階	61室	6室
4階	61室	6室
3階	61室	6室
2階	61室	6室
1階	60室	—
計	551室	30室



※1 单身室の内1室は身障者用寮室 (29㎡)

※2 家族室15室はルームシェア対応可能

単身室プラン (17㎡/戸)



夫婦室プラン (41㎡/戸)



家族室プラン (41㎡/戸)

※ルームシェア対応可能



交流サロン



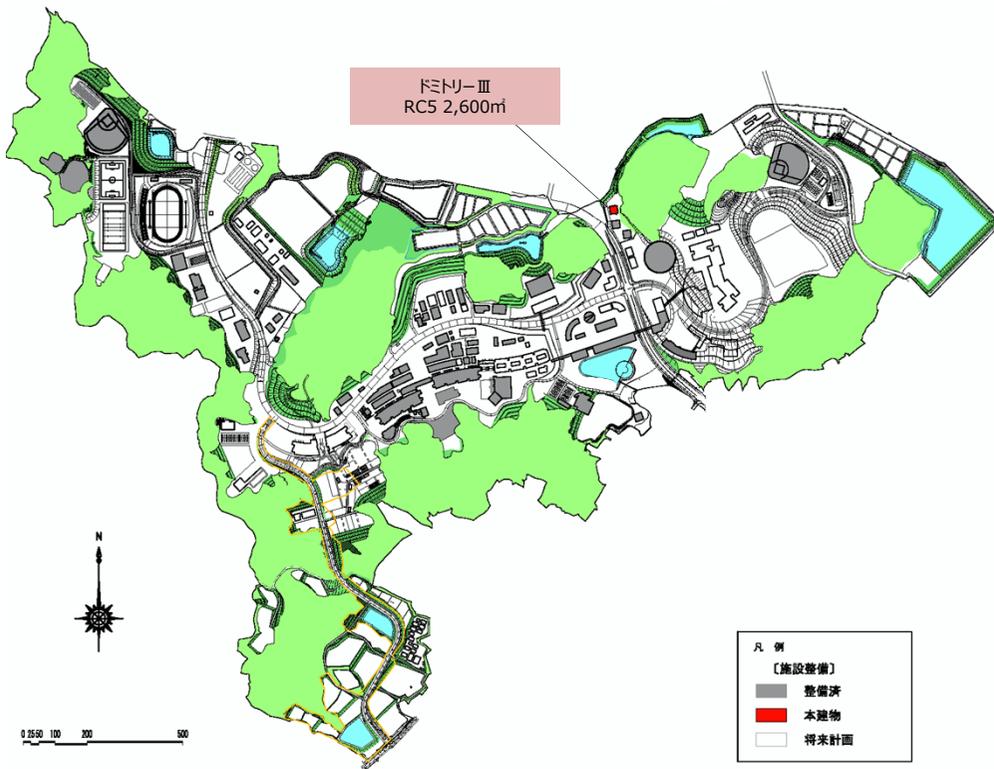
売店スペース



各階談話室

九州大学（伊都）ドミトリーⅢ 施設概要

九州大学伊都キャンパス計画配置図



西面外観イメージパース

施設概要

施設名称	ドミトリーⅢ
所在地	福岡県福岡市西区大字桑原674（九州大学構内）
構造	鉄筋コンクリート造 地上5階建て
面積	延床面積 2,600㎡
収容定員	136名（日本人学生、留学生との混住）
寮室	ルームシェア型 4人室×34ユニット 58㎡（個室 7.3㎡（内法面積）） 寄宿料 14,500円/月額（共益費4,500円含む）
工期	H25年10月～H26年8月（工期10カ月）
設計	九州大学施設部、（株）長大
施工	建築 株式会社 北洋建設 電気 大一電設 株式会社 機械 オリエント空調 株式会社



設計コンセプト

■コミュニケーションを創造する生活拠点

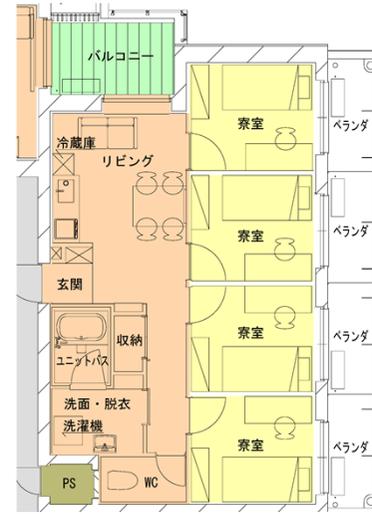
- 共用のキッチン、リビングなどを有するルームシェア型寮
- シェア型寮の共同生活により、豊かな人間形成及び闊達な交流を育む生活環境
- 個人のプライバシーが守られる個室を確保
- 留学生との混住による外国語コミュニケーション能力の向上

■快適な共同生活環境づくり

- 多目的室、中庭、屋外広場の一体的利用により様々なイベントに対応
- 屋外広場は芝生を主体として、バーベキューが行えるスペースを整備
- ひとり～大勢まで快適に過ごせる、様々なしつらえの空間を準備
- イベントの形態に応じた周辺施設（ドミトリーⅠ・Ⅱ、椎木講堂）の活用

■グローバル社会を牽引するトップリーダーの育成

- 博士課程教育リーディングプログラムの実践の場
- 討議やプレゼンテーションなど、多様な活動に利用可能な多目的室
- 異文化交流による、多様な考え方や価値観の醸成・グローバルな発想力の体得
- 多国籍な寮生が切磋琢磨する環境で、国際的に活躍できる人材を育成

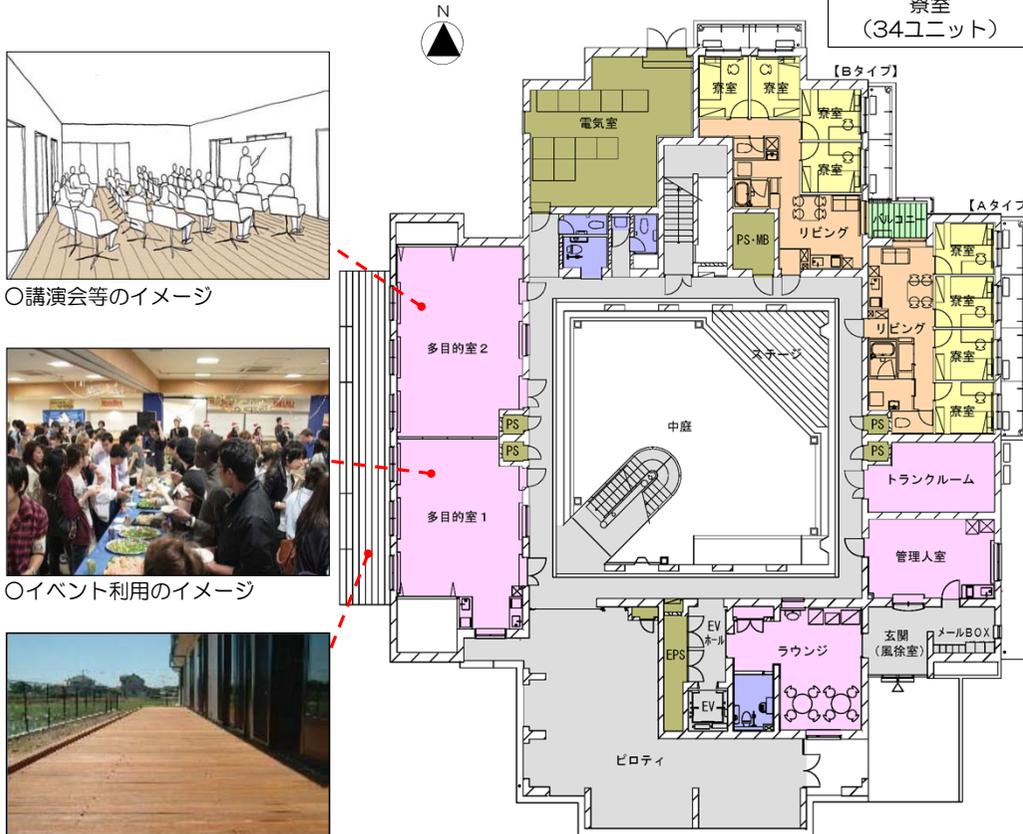


ユニットプラン詳細【Aタイプ】

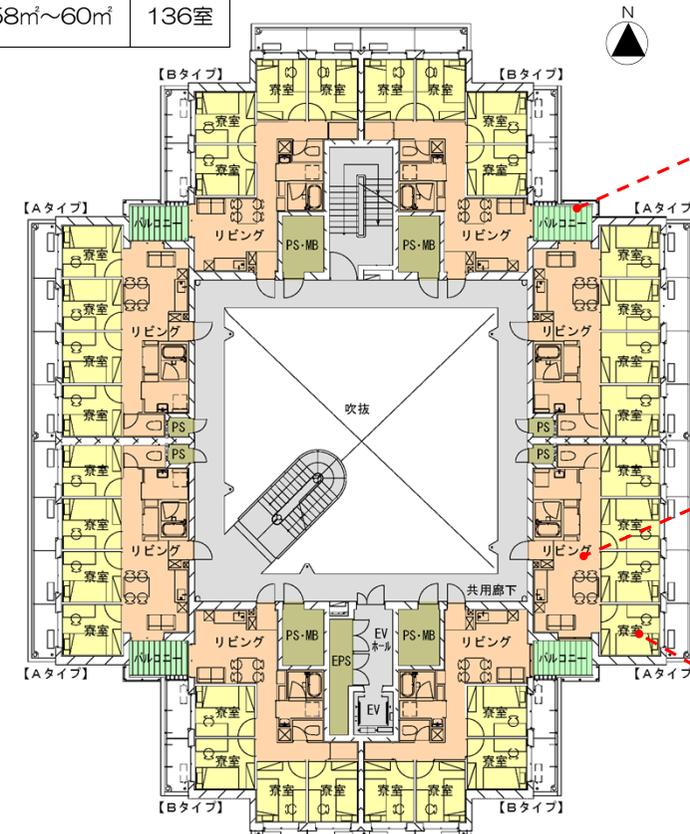


断面図

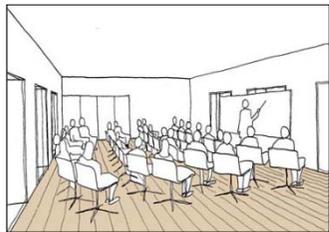
室名称	面積	室数
寮室 (34ユニット)	58㎡～60㎡	136室



1階平面図



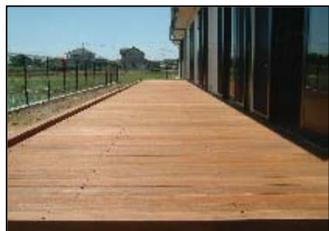
2階～5階平面図



○講演会等のイメージ



○イベント利用のイメージ



○ウッドデッキのイメージ



○隣の寮室ユニットとも交流できるバルコニー利用のイメージ



○リビング利用のイメージ



○寮室のイメージ